Ⅰ　沿 革

昭和２７年の岡山県林業試験場設置以降の組織運営体制の変遷、主な施設の設置状況を「沿革」に、平成２４年の「６０年のあゆみ」発刊以降の出来事を［ここ１０年間の動き］としてまとめた。

［沿革］

昭和１８年	岡山県農民道場三徳塾植月分場開設
２５年	岡山県林産種苗場に用途を変更
２７年	岡山県林業試験場を設置
４６年	岡山県林業試験場本館完成
６０年	岡山県木材加工試験研究指導体制整備基本構想の提言
６２年	岡山県木材加工技術センター施設の完成
６３年	岡山県木材加工技術センターを設置
平成　２年	岡山県林業試験場整備基本構想の提言
４年	場内整備開始生物工学研究室完成（平成 4 年)、大型倉庫完成(平成 5 年)、大型温室完成　(平成 6 年)、　研修棟「森の館」完成（平成 7 年)、倉庫兼作業舎完成（平成 9 年)、岡山の森郷土樹木園完成（平成１０年）
２２年　４月	農林水産部関係 6 試験研究機関の再編統合による「岡山県農林水産総合センター」設置に伴い、旧林業試験場と旧木材加工技術センターが統合され「森林研究所」となる。
令和　３年　４月	市町村職員や林業就業者等を対象とした研修を実施する「林業技術研修棟」供用開始

［ここ１０年間の動き］

平成２７年１０月	少花粉スギ・ヒノキ種子の採取開始
令和　２年　８月	充実種子選別機の導入
令和　３年　８月	種子生産用種子乾燥機、精選機を更新
９月	グラップル機能付きバケット油圧ショベルの導入
１０月	研究用ドローンの導入

［刊行物等］

平成２６年　８月	「岡山県構造用製材スパン表」公開（県ＨＰ）
平成２８年　３月	「岡山県産ヒノキ材を用いた接着重ね梁スパン表」公開（県ＨＰ）
平成３１年　３月	「岡山甘栗栽培マニュアル」発刊
令和　３年　３月	「岡山甘栗栽培マニュアル（改訂版)」発刊
令和　３年　３月	「少花粉スギ・ヒノキコンテナ苗生産マニュアル（初版)」発刊
令和　４年　５月	「林内に設置した侵入防止柵の管理技術」発刊
令和　４年　７月	「菌根性きのこの感染苗生産マニュアル（初版)」発刊